

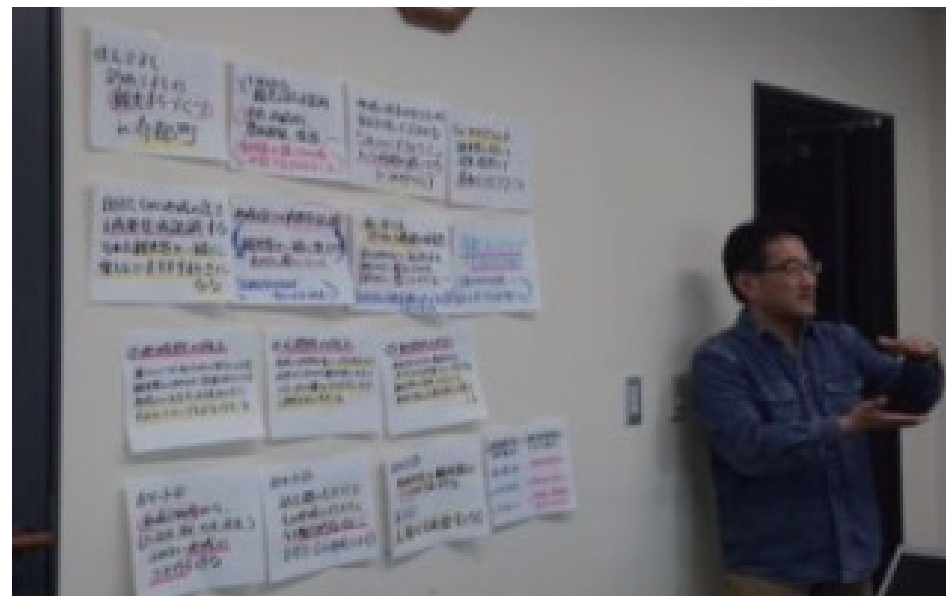
埋もれていた町の鉄道が蘇る



地元住民によるガイド

<活動内容>

寿都鉄道は大正9年に開業し、寿都鉱山の閉山に伴い昭和42年に廃止となり地域から忘れられていた。1人の探究心と地域住民の熱意が結びついて、郷土の資源として再認識されるようになり寿都鉄道に関わる歴史学習会、ツアー参加者と地元住民による交流会等を開催。ツアー当初は鉄道廃線遺構への関心度が高かったが、現在は寿都の歴史探訪としての参加者が多くなっている。ガイドは寿都鉄道の職員だった住民が行っている。また、人材育成を地域ぐるみで行い、リピーターの増加を目指している。



ツアー企画・ガイド育成講座

活動主体

(一社) 寿都観光物産協会

対象となる社会資本

寿都鉄道 ※管理者: 寿都町